

第 24 区

定数 12 名 候補者 12 名

候補者氏名（受付順）

1. 氏名
 2. 生年月日
 3. 主たる勤務地
 4. 経歴
 5. 抱負
 6. 現職/新任/再任
 - 7~9. 直近 4 年間（2018/01/16 から 2021/11/10）までの実績
（7. Surgery Today* 8. Surgical Case Reports* 9. 医療安全管理体制への協力）
- ※出版社から提供されたデータをもとに掲載しております。

1. 馬場 秀夫 2. 1958/5/20
3. 熊本大学大学院生命科学研究部消化器外科学
4. 平成 15 年九州大学第二外科 助教授 平成 17 年熊本大学消化器外科学 教授 平成 26 年日本外科学会 理事 令和 3 年日本外科学会 会頭 令和 3 年熊本大学病院 病院長 令和 3 年熊本大学 副学長
5. 外科医療の高度化・多様化が進む中、明るい未来を開く優秀な外科専門医の育成と外科医の働き方改革に尽力します。外科医志望者が減少する中、若手外科医を増やすよう魅力的な勤務環境を整備します。
6. 現職
7. 投稿 32 編（共著含む）、査読 6 編
8. 投稿 33 編（共著含む）、査読 2 編
9. 0 回

1. 黒木 保 2. 1967/9/3
3. 国立病院機構長崎医療センター
4. H4 長崎大学卒 長崎大学第二外科 H15 トーマス・ジェファーソン医科大学 H17 長崎大学移植消化器外科助教 H21 同 講師 H24 同 准教授 H28 長崎医療センター臨床研究センター長
5. 私は 1992 年に長崎大学を卒業、長崎大学移植消化器外科を経て 2015 年より長崎医療センターに現在勤務しております。2013 年より代議員を務めており今後の学会発展のため誠意をもって取り組みます。
6. 現職
7. 投稿 9 編（共著含む）、査読 3 編
8. 投稿 3 編（共著含む）、査読 9 編
9. 0 回

1. 能城 浩和 2. 1960/9/26
3. 佐賀大学医学部附属病院
4. S60 九州大学医学部卒. H9 九州大学医学部附属病院助手. H18 九州厚生年金病院外科部長. H21 佐賀大学医学部一般・消化器外科准教授. H22~同教授. H28~29 副病院長
5. 消化器外科領域にて、低侵襲外科治療を中心に臨床・研究・教育に努めております。近年では、ロボット支援下手術でも遠隔医療の発展に貢献したいと考えております。
6. 現職
7. 投稿 1 編（共著含む）、査読 4 編
8. 投稿 1 編（共著含む）、査読 0 編
9. 0 回

1. 鈴木 実 2. 1962/5/28
3. 熊本大学呼吸器外科
4. 1989 年 千葉大学医学部附属病院肺外科 2001 年 Postdoctoral fellow（米国テキサス大学）2010 年~現在 熊本大学大学院生命科学研究部呼吸器外科学 教授
5. 日々の診療・研究・教育はもとより、外科学会代議員の責務を全うし、外科学および外科学会の発展に寄与していきたいと思いをします。
6. 現職
7. 投稿 1 編（共著含む）、査読 8 編
8. 投稿 2 編（共著含む）、査読 7 編
9. 1 回

1. 江口 晋 2. 1967/3/7
3. 長崎大学大学院 移植・消化器外科
4. H4.5 長崎大学第二外科入局 H6.7 米国 Cedars Sinai 医療センター H15.4 オランダ Groningen 大学病院 H24.1 長崎大学移植・消化器外科教授 R3.4 長崎大学病院副病院長
5. 日本外科学会 教育委員として、また英文誌編集委員として活動して参りました。地方外科医の働き方改革や学会の国際化、遠隔医療などに貢献の機会を頂ければ幸いです。粉骨砕身、微力を尽くす所存でございます。
6. 現職
7. 投稿 17 編（共著含む）、査読 6 編
8. 投稿 8 編（共著含む）、査読 0 編
9. 0 回

1. 真鍋 達也 2. 1971/3/8
3. 佐賀大学医学部附属病院
4. H7 九州大学医学部卒. H16 宮崎県立宮崎病院外科. H21 九州大学大学院医学研究院臨床・腫瘍外科助教. H28 同講師. H29 佐賀大学医学部一般・消化器外科准教授.
5. 消化器外科領域において、ロボット支援下手術を中心に低侵襲外科治療に従事しております。若手外科医育成のためにも、臨床・研究分野でも全力で取り組む所存です。
6. 現職
7. 投稿 1 編（共著含む）、査読 0 編
8. 投稿 1 編（共著含む）、査読 20 編
9. 1 回

1. 吉田 直矢 2. 1970/3/2
3. 熊本大学病院
4. 平成24年熊本大学消化器外科 講師 平成29年熊本大学病院消化器癌先端治療開発学寄附講座 特任准教授 令和2年 熊本大学病院消化器癌先端治療開発学寄附講座 特任教授（現在に至る）
5. 多様化する外科診療の安全な普及と治療成績の向上に努めます。特定行為の推進を通じて外科医が働きやすい環境作りに尽力します。若手外科医の育成・教育に努め、外科学会のさらなる発展に貢献したいと存じます。
6. 現職
7. 投稿6編（共著含む）、査読6編
8. 投稿10編（共著含む）、査読10編
9. 0回

1. 松本桂太郎 2. 1971/4/17
3. 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科
4. 1996年熊本大学医学部卒 2009年長崎大学大学院卒 2008年Duke大学 Research Fellow 2011年長崎大学助教 2015年長崎大学講師 2020年長崎大学腫瘍外科准教授
5. 日本の外科学における臨床の先端医療の普及と安全性のさらなる向上、臨床および基礎研究の発展、外科医の育成を始めとした教育のさらなる充実、外科地域医療の維持に微力ながら尽力したいと考えています。
6. 新任
7. 投稿4編（共著含む）、査読4編
8. 投稿2編（共著含む）、査読0編
9. 0回

1. 福井 寿啓 2. 1969/6/11
3. 熊本大学病院 心臓血管外科
4. 平成6年 大阪市立大学第2外科 平成9年 大阪市立総合医療センター 平成17年米国Indiana大学研究医 同年 大阪市立大学講師 平成19年 榊原記念病院 平成27年熊本大学心臓血管外科教授
5. 平成6年和歌山県立医大を卒業し大阪市立大学心臓血管外科に入局。榊原記念病院で多くの症例を経験し、平成27年より熊本大学心臓血管外科教授に就任。以後熊本県の教育・臨床・研究に貢献いたしております。
6. 現職
7. 投稿4編（共著含む）、査読3編
8. 投稿1編（共著含む）、査読0編
9. 0回

1. 永安 武 2. 1962/5/23
3. 長崎大学病院腫瘍外科
4. 1987年6月：長崎大学医学部卒業、第一外科入局 2003年7月：長崎大学大学院腫瘍外科学教授 2009年4月：長崎大学病院副病院長 2017年4月：長崎大学医学部長 2019年10月：長崎大学理事
5. 私はこれまで、呼吸器外科を中心に臨床、研究、教育に携わり、肺移植の臨床や肺・気管支再生の研究にも力を注いで参りました。今後も、外科学の発展と次代を担う外科医の育成に全力を尽くす所存です。
6. 現職
7. 投稿16編（共著含む）、査読2編
8. 投稿5編（共著含む）、査読0編
9. 0回

1. 金高 賢悟 2. 1969/7/9
3. 長崎大学大学院 移植・消化器外科
4. 平成6年長崎大学卒業し、長崎大学第二外科（現移植・消化器外科）に入局。関連病院にて研鑽を積んだ後、平成21年より長崎大学病院にて臨床、教育、基礎研究に従事。令和元年より消化器再生医療学講座教授を拝命。
5. 大学院にて上部消化管領域の責任者として、鏡視下手術を含む胃痛、食道癌診療、減量・代謝改善手術に従事し、再生医療にも取り組んでおります。これらの経験を活かし外科学の更なる発展に貢献したいと思っております。
6. 現職
7. 投稿4編（共著含む）、査読0編
8. 投稿6編（共著含む）、査読6編
9. 1回

1. 山本 豊 2. 1964/11/14
3. 熊本大学病院
4. 平成3年 東京都立駒込病院外科レジデント 平成9年 米国Roswell Park 癌研究所免疫部門留学 平成10年熊本大学第二外科入局 令和3年10月 熊本大学呼吸器外科・乳腺外科学（乳腺）准教授
5. 現在、私は日本乳癌学会理事を務めており、日本外科学会との連携を深め、若手や女性医師の外科医へのリクルートおよびシームレスな専門医育成に努めたい。さらには乳腺外科を通じて日本外科学会の発展に寄与したい。
6. 新任
7. 投稿1編（共著含む）、査読0編
8. 投稿0編（共著含む）、査読6編
9. 0回